

目指す学校像

個々の生き抜く力を育み、地域社会に貢献できる人材を育てる学校

生き抜く力の育成と地域社会への貢献

高校は学びの場であり、卒業後にどのような進路を選んだとしても、高校での学びが将来にわたって生き抜く力の基礎となります。生徒の皆さんには、本校での学習活動や部活動などとおして「コミュニケーション能力」を高め、「健全な精神」と「学ぶ力や自ら課題を見つけ解決する力」を身につけてほしいと思います。

震災から9年が経過した福島県や会津の現状を踏まえ、様々な教育活動において地域との連携を深めながら、志をもって地域社会に貢献できる人材を育成してまいります。

校長 齋藤 靖

教育目標

- 1 健全な精神を育成する
- 2 学力向上と進路実現を図る

〈 実践目標 〉

1 健全な精神の育成

- 基本的な生活習慣の確立
- 規範意識の向上
- 部活動・生徒会活動の奨励
- 教育相談の充実
- LHR活動の活性化
- ボランティア活動の奨励
- 食育・健康教育の充実
- いじめ防止対策の強化
- 各部署の連携の強化

地域・家庭との連携

- 信頼関係の構築
- 積極的な情報提供
- PTA行事の活性化
- 地域行事等への参加促進
- 不祥事の防止

2 学力向上と進路実現

- 学ぶ意欲を高める授業の実践
- 家庭学習習慣の定着化
- 勤労観・職業観の育成
- 適切な進路情報の提供
- 進路希望に応じた指導
- 進路相談・個別指導の充実
- 資格・検定取得の奨励と指導の充実
- 各部署の連携の強化

コミュニケーション能力の育成

- あいさつ・言葉づかい・礼儀の指導
- 良好な人間関係を構築する力の育成
- 道徳教育の充実
- 体験的学習の場の提供
- 演劇ワークショップの活用
- 読む力・聴く力・話す力の育成
- プレゼンテーション能力の育成

学習活動や部活動など

授業 総合的な探究の時間
ホームルーム活動 学校行事
生徒会活動 部活動 読書
インターンシップ ボランティア活動
等々